

作成日：2023/8/31

改訂日： / /

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

化学品の名称、品番 : テクノ束用接着剤、TSKF882

供給者の会社名称 : パナソニック ハウジングソリューションズ株式会社

住所 : 大阪府門真市大字門真 1048 番地

電話番号 : 06-6906-8519

(パナソニック アーキスケルトンデザイン株式会社 管理部 品質・技術管理担当)

項目 2 以降については別添参照

安全データシート

1. 化学品及び会社情報

	[供給者]	会 社	アイカ工業株式会社
		住 所	愛知県あま市上萱津深見24番地
		担当部門	化成品カンパニー 品質管理部
		電話番号	052-443-4811 FAX番号 052-443-4825
		緊急連絡先	担当部門に同じ
整理番号:	D J W - 0 0 7 9 - 3	改訂日	2 0 2 3 年 3 月 3 0 日
		作成日	2 0 1 7 年 1 2 月 2 5 日

化学品の名称 T S K F 8 8 2
(化学名, 商品名)

2. 危険有害性の要約

GHS分類:	
引火性液体	区分に該当しない
急性毒性 (経口)	区分に該当しない
急性毒性 (経皮)	区分に該当しない
急性毒性 (吸入: 粉塵およびミスト)	区分4
皮膚腐食性/刺激性	区分2
眼に対する重篤な損傷/眼刺激性	区分2A
呼吸器感作性	区分1
皮膚感作性	区分1
生殖細胞変異原性	区分に該当しない
発がん性	区分に該当しない
生殖毒性	区分に該当しない
特定標的臓器毒性 (単回暴露)	区分3
水生環境有害性 短期 (急性)	区分3
水生環境有害性 長期 (慢性)	区分3

※上記で記載がない危険有害性は、分類対象外か分類できない。

ラベル要素:

・絵表示



・注意喚起語 危険

・危険有害性情報

吸入すると有害 (気体、蒸気、粉塵、ミスト)
皮膚刺激
強い眼刺激
吸入するとアレルギー、喘息または呼吸困難を起こすおそれ
アレルギー性皮膚反応を引き起こすおそれ
呼吸器への刺激のおそれ (気道刺激性)
水生生物に有害
長期継続的影響により水生生物に有害

・注意事項 (GHS対応表記)

安全対策	粉じん・ミスト・蒸気・スプレーの吸入を避けること。 取扱後は手をよく洗うこと。 屋外または換気の良い場所でのみ使用すること。 汚染された作業衣は作業場から出さないこと。 緊急時を除き、環境への放出を避けること。 保護手袋・衣類・保護眼鏡を着用すること。
救急措置	皮膚に付着した場合、多量の水と石鹼で洗うこと。 吸入した場合、被災者を新鮮な空気のある場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。 眼に入った場合、水で数分間注意深く洗うこと。次に、コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。 気分が悪い時は、医師に連絡すること。 特別処置が必要。『4. 応急処置』を参照。

	皮膚刺激が生じた場合は、医師の診断を受けること。
	皮膚刺激または発疹が生じた場合は、医師の診断を受けること。
	眼の刺激が続く場合は、医師の診断を受けること。
	呼吸に関する症状が出た場合には、医師に連絡すること。
	汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
保管	汚染された衣類を再使用する場合は洗濯すること。
	容器を密閉して換気の良い場所で保管すること。
	施錠して保管すること。
廃棄	内容物や容器を廃棄する場合は、法令・条例に従って廃棄すること。

※製品ラベルの有害性情報は製品群毎に共通の内容としていますので、個別の製品安全データシートの記載内容と異なる場合があります。

3. 組成及び成分情報

化学物質・混合物の区別：	混合物		
化学名又は一般名：	ウレタン系接着剤		
成分及び含有量：			
成分名	含有率 (%)	C A S No.	化審法
ウレタンプレポリマー等	35～45	—	既存
炭酸カルシウム	48～58	—	既存
メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	7.1	101-68-8	既存

4. 応急措置

目に入った場合：	・清浄な水で15分間以上洗眼し、眼科医の診断を受ける。
皮膚に付着した場合：	・付着物を拭き取り、水と石鹸でよく洗う。 ・かゆみ、炎症が出た場合は、ただちに医師の診断を受ける。
吸入した場合：	・空気の新鮮な場所に移し、安静保温に努め、医師の診断を受ける。
飲み込んだ場合：	・無理に吐かせてはならない。被災者の意識のある場合には水で口の中を洗浄し、水または牛乳を200～300cc飲みます。被災者の意識がない場合は口から何も与えずにすみやかに医師の処置を受ける。

5. 火災時の措置

消火方法：	・火元への燃焼源を断ち、消火剤を使用して風上から消火する。 ・保護衣を着用するほか、状況によっては、不浸透性手袋、有機ガス用防毒マスク等の保護具を着用する。
消火剤：	水 [] , 二酸化炭素 [○] , 泡 [○] , 粉末 [○] , 乾燥砂, [] その他 ()
使ってはならない消火剤：	水

6. 漏出時の措置

人体に対する注意事項、保護具および緊急措置：	・保護眼鏡、保護手袋、防毒マスク等を着用して作業する。
環境に対する注意事項：	・漏出した場所の周辺にはロープを張り、人の立入りを禁止する。 ・付近の着火源を取り除き、消火器材を準備する。多量の場合には、流路を盛土などで囲って流出を防止する。
封じ込め及び浄化の方法及び機材：	・少量の場合は、紙や布でふき取り焼却する。 ・多量の場合は、火花の出ないシャベル等で密閉できる容器にすくい取る。 ・空気中の水と反応し炭酸ガスを発生するため、回収容器を密閉してはならない。 ・流出、その他の事故が発生した時は、警察署、消防署等の関係機関に連絡する。

7. 取扱い及び保管上の注意

取扱い：	・皮膚に触れないよう、保護手袋等の保護具を着用する。 ・取扱いは換気の良い場所で行ない、状況によって保護眼鏡、保護マスクを使用する。 ・取り扱い中は火気注意。
------	---

保管： ・直射日光を避け、容器を密閉し、冷暗所に保管する。容器は破損、腐食、割れなどのないものを使用する。

8. 暴露防止及び保護措置

暴露濃度基準：

	成分名	管理濃度
設備対策：	局所排気装置などの排気のための装置を設置する。	
保護具：	呼吸用保護具：必要ならば、有機ガス用防毒マスクを着用する。	
	保護眼鏡：	保護眼鏡を着用する。
	保護手袋：	PE、ゴム製等の非浸透性の手袋を着用する。
	保護衣：	必要ならば、長袖作業衣等を着用する。

9. 物理的及び化学的性質

物理状態：	粘稠体
色：	白色
臭い：	僅かにあり
融点／凝固点：	データなし
沸点又は初留点及び沸点範囲：	データなし
可燃性：	データなし
爆発下限界及び爆発上限界／可燃限界：	データなし
引火点：	250℃以上
自然発火点：	データなし
分解温度：	データなし
pH：	該当しない
動粘性率：	データなし
溶解度：	水に不溶
n-オクタノール/水分配係数：	データなし
蒸気圧：	データなし
密度及び／又は相対密度：	約 $1.27 \times 10^3 \text{ kg/m}^3$ (23℃)
相対ガス密度：	データなし
粒子特性：	データなし

10. 安定性及び反応性

反応性：	通常の手扱い条件では安定。
化学的安定性：	通常の手扱い条件では安定。
危険有害反応可能性：	水と反応して発熱し二酸化炭素を発生する。アルコール・アミン等の活性水素基を持つ物質と発熱反応する。アルカリ物質・三級アミン等により重合反応する。
避けるべき条件：	高温、火気、スパーク
混触危険物質：	アルコール、アミン、アルカリ
危険有害な分解生成物：	燃焼によりCO等の有害性ガスを発生するおそれがある。

11. 有害性情報

[GHS分類] 急性毒性：	経口：混合物の急性毒性推定値は2000mg/kg以上。 経皮：混合物の急性毒性推定値は2000mg/kg以上。 気体：本製品は常温で液体のため分類対象外。 蒸気：混合物の急性毒性データが不十分のため、分類できない。 粉じんおよびミスト：混合物の急性毒性推定値は3.7mg/Lで、区分4に相当。
皮膚腐食性／刺激性：	混合物の、皮膚腐食性区分2に該当する成分濃度が10%以上あるため、区分2に相当。
眼に対する重篤な損傷／眼刺激性：	混合物の、皮膚腐食性または眼に対する重篤な損傷性(10×区分1)＋区分2の成分濃度が1%以上3%未満であるため、区分2に相当。
呼吸器感受性：	混合物中の、呼吸器感受性区分1に該当する成分濃度が0.1%以上あるため、区分1に相当。
皮膚感受性：	混合物中の、皮膚感受性区分1に該当する成分濃度が0.1%以上あるため、区分1に相当。
生殖細胞変異原性：	混合物の、生殖細胞変異原性区分2以上に該当する成分濃度は0.1%未満。
発がん性：	混合物の、発がん性区分2以上に該当する成分濃度は0.1%未満。

生殖毒性：	混合物の、生殖毒性区分2以上に該当する成分濃度は0.3%未満。
特定標的臓器毒性（単回暴露）：	混合物の、特定標的臓器毒性区分3（気道刺激性）に該当する成分濃度が20%以上あるため、区分3（気道刺激性）に相当。
特定標的臓器毒性（反復暴露）：	混合物の特定標的臓器毒性（反復ばく露）データが不十分のため、分類できない。
誤えん有害性：	混合物の誤えん有害性データが不十分のため、分類できない。
生じる影響：	知見なし。
成分の急性毒性：	

成分名	LD50 (mg/kg)	生物種
メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート	31600	ラット

12. 環境影響情報

[GHS分類]	水生環境有害性 短期（急性）：	混合物の、水生環境有害性 短期（急性）区分3に該当する成分濃度が25%以上あるため、区分3に相当。
	水生環境有害性 長期（慢性）：	混合物の、水生環境有害性 長期（慢性）区分3に該当する成分濃度が25%以上あるため、区分3に相当。
	生態毒性：	データなし。
	残留性・分解性：	データなし。
	生体蓄積性：	データなし。
	土壤中の移動性：	データなし。
	オゾン層への有害性：	モントリオール議定書の附属書に記載される物質成分はない。

13. 廃棄上の注意

残余廃棄物：	廃棄物の処理及び清掃に関する法律の分類では廃油と廃プラスチック類の混合物で、焼却する場合は、焼却設備を用いて少量ずつ焼却する。また、産業廃棄物として処理する場合は、許可を受けた処理業者に委託する。
汚染容器・包装：	残余廃棄物と同様に処理する。

14. 輸送上の注意

国連番号：	非該当
品名：	非該当
国連分類：	非該当
容器等級：	非該当

「取扱い及び保管上の注意」の項に記載による他、引火性の強い有害な液体に関する一般的な注意による。
 その他、消防法，船舶安全法等の法令に定める所に従う。
 容器に漏れない事確かめ、転倒，落下，破損がないように、積み込み荷崩れの防止を確実にを行う。

15. 適用法令

消防法：	指定可燃物 可燃性液体類
毒物劇物取締法：	非該当
労働安全衛生法：	
[表示対象物質]	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート
[通知対象物質]	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート
[特化則]	非該当
[有機則]	非該当
P R T R法：	
[第1種指定化学物質]	メチレンビス(4,1-フェニレン)=ジイソシアネート
[第2種指定化学物質]	非該当

16. その他の情報

ホルムアルデヒド基準:(日本接着剤工業会 <http://www.jaia.gr.jp/>)

室内空気質汚染対策のための自主管理規定 J A I A - 0 1 2 7 5 7 F ☆☆☆☆

4 V O C 放散速度基準:

日本接着剤工業会自主管理規定 J A I A - 5 0 6 6 2 6 4 V O C 基準適合

この安全データシートは、JIS Z 7253(2019)に基づいて記載しております。記載内容は、現時点で入手できた資料や情報に基づいて作成しておりますが、記載のデータや評価に関しては情報提供であり、いかなる保証もなすものではありません。また、記載事項は通常の実施を前提としたものですので、特別な取扱いをする場合には、新たに用途・用法に適した安全対策を実施の上、お取扱い願います。

引用文献:

- ・ 1 4 1 0 2 の化学商品 化学工業日報社
- ・ 化学物質の危険, 有害便覧 中央労働災害防止協会
- ・ 知っておきたい職場の化学物質 中央労働災害防止協会
- ・ G H S 対応による混合物 (化学物質) の M S D S 作成 中央労働災害防止協会
手法の研修テキスト (改訂版)
- ・ 製品安全データシートの作成指針 日本化学工業協会
- ・ ポリウレタン原料についてー安全取扱いの手引きー ウレタン原料工業会